



## 消防操法大会

8月4日（土）和歌山県消防学校において、第27回和歌山県ポンプ車操法大会が開催され、東牟婁郡を代表して太地町消防団第4分団がポンプ車操法の部に出場しました。大会当日は、炎天下の中での実施となりましたが選手の皆さんは暑さに負けず素晴らしいポンプ操法を披露し、訓練の成果を発揮しました。

### 目次

トピックス	2
お知らせ	4
住民福祉課便り	6
くじらの博物館便り	8
保健衛生関係行事予定	10



## 7/2(月) **教** 育長辞令交付式

教育長に宇佐川彰男氏が再任され、役場応接室において辞令交付式が行われました。よろしくお願いいたします。

## 7/11(水) **わ** かやま夏の交通安全街頭啓発

平成30年7月11日から7月21日までの「わかやま夏の全国交通安全運動」に際し、太地町では、7月11(水)に小畑石油店付近の交差点で街頭啓発を行いました。交通指導員の協力のもと、自動車のドライバーの皆さんに安全運転を呼びかけ、啓発物資を配布しました。

運転には十分注意しましょう。



## 7/20(金) **と** 寄付をいただきました

太地町漁業協同組合様から50万円の寄付金を頂きました。今回頂きました寄付金は、町のために、有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

左から 参事 貝 良文氏  
組合長 脊古 輝人氏 です。



## 7/23(月) 白馬北小学校との交流

姉妹都市である長野県白馬村の白馬北小学校と、太地小学校の児童たちが交流をしました。午前中は博物館で、クジラたちとふれあい、午後からは磯遊びをするなど、充実した時間を共に過ごしました。

## 親子くじらモニュメントのライトアップ

森浦地区にある親子くじらモニュメントのライトアップを

新しくする工事が、平成30年7月25日に完了しました。

今までは白色の光のみで照らされていたモニュメントが、様々な光のパターンに照らされている姿をぜひご覧ください。

ライトアップ時間

春季・夏季 19:30～00:00

秋季・冬期 17:00～00:00



## ご長寿お祝い申し上げます

8月20日現在で、町内在住の80歳以上の方々は518名です。

年代別にしますと、90歳代男性が27名・女性が91名、80歳代男性が140名・女性が260名となっています。ご長寿お祝い申し上げます。

# 救急に関するお知らせ 9月9日は救急の日

お知らせ

## 救急医療にご理解とご協力を!!!

### 急病になったとき

「救急車を呼ぶほどでもないが、医療機関に行きたい。」

こんなとき、公益財団法人和歌山県救急医療情報センターでは、24時間365日体制で、最寄りの医療機関を案内します。※歯科の時間外診察案内は行っていません。

(公財) 和歌山県救急医療情報センター

電話 (073) 426-1199 いい救急

☆ 救急医療情報センターをご利用される場合は、次のことに注意してください。

- 1 救急医療情報センターへ電話する時、患者さんの住所、氏名、年齢、症状、電話番号などを伝えてください。
- 2 もし、診療の必要がなくなった時は、案内を受けた医療機関に断りの電話を必ず入れてください。
- 3 受診の際、健康保険証を持参してください。
- 4 医療機関までの交通手段（自動車等）は、ご自身でご準備ください。

☆「わかやま医療情報ネット」（パソコン、携帯電話、スマートフォン）から、県内の医療機関情報が検索できます。

わかやま医療情報ネット <http://www.wakayama.qq-net.jp/>

### 子ども救急相談ダイヤル（# 8000）

夜間・休日に子どもが急病になったとき、すぐに病院に行った方がいいのか、それとも様子を見て大丈夫か、看護師（必要に応じて医師）が相談に応じます。

平日 19時～翌朝9時

土・日・祝日・年末年始（12/29～1/3）9時～翌朝9時（24時間体制で実施）

[携帯電話・プッシュ回線] #8000 [ダイヤル回線・IP電話] 073-431-8000

### 町民のみなさまへ

- ・救急医療は、医療機関の献身的な協力と救急隊員の昼夜を分かたない尽力と町民の皆様のご理解、ご協力のもとに成り立っています。
- ・急病以外はなるべく医療機関の「通常の診察時間内」に受診しましょう。
- ・身近な診療所の医師である「かかりつけ医」を持ちましょう。
- ・救急車は重症患者を緊急に搬送するためのものです。  
救急車を正しく利用し、緊急性の低い場合の利用はさげましょう。
- ・119番は災害、火事や交通事故などの重症患者の搬送のために必要な電話ですので、119番による問い合わせ等はさげましょう。

お知らせ

## 総合労働相談コーナー

**和歌山労働局では、労働トラブル等の相談窓口を設置しています !!**

あなたの職場は大丈夫？

平成 29 年 1 月 1 日から、妊娠・出産、育児休業等に関するハラスメントについては、防止措置を講じることが事業主に義務付けられています！（男女雇用機会均等法、育児・介護休業法）

- 上司に妊娠を報告したら「他の人を雇うので早めに辞めてもらうしかない」と言われた。
- 育児短時間勤務をしていたら同僚から「あなたが早く帰るせいで、まわりは迷惑している」と何度も言われ、精神的に非常に苦痛を感じている。

このような、上司や同僚からのハラスメントを受けてお悩みの方、一人で悩まずに和歌山労働局雇用環境・均等室にお気軽にご相談下さい。

セクハラや妊娠・出産、育児や介護を理由とした不利益取扱いなどに関する相談対応をはじめ、妊娠・出産をしながら働く女性のためのさまざまな制度もご紹介します！

### ◆和歌山労働局 雇用環境・均等室◆

〒 640-8581 和歌山市黒田 2-3-3 和歌山労働局 4 階 TEL:073-488-1170

(相談受付時間：平日 8 時 30 分～ 17 時 15 分)

【お問い合わせ先：和歌山労働局雇用環境・均等室 (TEL:073-488-1170)】

お知らせ

## 熊野参詣道(大辺路) 特定景観形成地域の拡大について

和歌山県では、平成 20 年 4 月に「和歌山県景観条例」を、平成 21 年 1 月に「和歌山県景観計画」を施行し、県内の良好な景観の保全と形成を推進しています。

また、県内の良好な景観を形成する上で特に重要であると認められる地域を特定景観形成地域として指定し、地域の特性を活かした良好な景観の形成を図っています。

このたび平成 28 年 10 月 24 日の世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の追加登録を受け、平成 30 年 9 月 1 日より太地町全域が「熊野参詣道(大辺路) 特定景観形成地域」に追加指定されました。

これにより、建築物や工作物の新築等の行為に対して、景観法に基づく届出対象規模が引き下げられるとともに、屋外広告物の設置許可基準も強化されます。

詳しくは和歌山県都市政策課ホームページをご覧ください。

URL <https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/080900/keikan/oohetikakudai.html>

お問い合わせ 和歌山県庁 都市政策課 073-441-3228

東牟婁振興局新宮建設部総務調整課 0735-21-9623



# 住民福祉課だより

## 平成 30 年 9 月からの火葬場の斎場使用料に関するお知らせ

現在、太地町の住民が亡くなられた際の斎場は主に那智勝浦町の斎場（火葬場）を使用いただいておりますが、今回一部事務組合に加入したことで、新宮市の斎場（清浄苑）を利用することができるようになり、斎場使用料の受益者負担額が実質 0 円になります。

なお、平成 30 年 9 月から町支払葬祭料（1 万円）は廃止とさせていただきます。

### 斎場使用料（12 歳以上の場合）

内 訳	現 状	平成 30 年 9 月から	
		勝 浦	新 宮
斎場使用料	60,000 円	60,000 円	30,000 円
葬祭料（町支払分）	10,000 円	0 円	0 円
葬祭料（保険者支払分）	30,000 円	30,000 円	30,000 円
<b>受益者負担【自己負担】</b>	<b>20,000 円</b>	<b>30,000 円</b>	<b>0 円</b>

※お問い合わせは

太地町住民福祉課（戸籍住民係） ☎ 0735-59-2335

# 高齢者用肺炎球菌ワクチン予防接種について

高齢者用肺炎球菌ワクチン予防接種が、平成26年10月より定期予防接種となりました。対象年齢の方で接種を希望される方は、太地町役場住民福祉課(TEL 59-2335)までお申し込みください。

## 1 対象者

① 平成30年度は、65、70、75、80、85、90、95歳及び100歳以上になる方

※対象者には4月に個別に関係書類を送付しています。

② 接種日において60歳以上65歳未満の方であって、心臓、腎臓、呼吸器機能、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能のいずれかに障害があり、身体障害者1級程度の者。

※上記に該当する方は、医師の診断書又は身体障害者手帳の写しが必要です。

◎このワクチンをはじめて接種する方が対象です。(詳細はお問い合わせください。)

2 接種場所 町内の医療機関 坂野医院 ☎59-2063

注) 町外の医療機関でも接種できる場合がありますので、役場住民福祉課にご相談ください。

## 3 予防接種の時期

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで (医療機関により異なる場合があります。)

インフルエンザとは接種期間が異なりますので、注意してください)

## 4 予防接種料

自己負担 2,000円 (接種時に医療機関へお支払い下さい)

※ただし、生活保護世帯の方は無料

### ○高齢者用肺炎球菌とは・・・

肺炎球菌とは、肺炎で一番多い原因菌です。日本人の死亡原因は、1位がん、2位心疾患に次いで、肺炎が第3位です。肺炎には発熱による悪寒、咳、痰、呼吸時の胸の痛み、息切れや倦怠感などさまざまな症状がありますが、症状に気づかないうちに進行していることも多くあります。特に高齢者や免疫不全の方は重症化しやすく、肺炎でなくなる95%以上が65歳以上の方です。

この高齢者用肺炎球菌ワクチン予防接種により、肺炎球菌による肺炎の7割に効果があると言われてしています。ただし、高齢者用肺炎球菌ワクチンは、肺炎のすべてを予防するワクチンではありませんが、接種することによって、重症化予防などの効果が期待されます。

### ○高齢者肺炎球菌ワクチンの定期予防接種とは・・・

平成26年度から平成30年度までは経過措置として接種日の属する年度内に各65、70、75、80、85、90、95、100歳の方に順次案内を送付します。平成31年度からの高齢者用肺炎球菌ワクチンは、65歳の方が対象となる予定です。現時点では、定期予防接種を受けられる機会は、平成30年度までの該当する年齢となる年度のみとなります。該当する年度以外での接種は、全額自己負担となります。早期に肺炎予防をお考えの方は、この機会に接種をご検討ください。



## 恵美須神社の鯨骨の鳥居

### Whale Bone Torii-gate of Ebisu-jinja Shrine

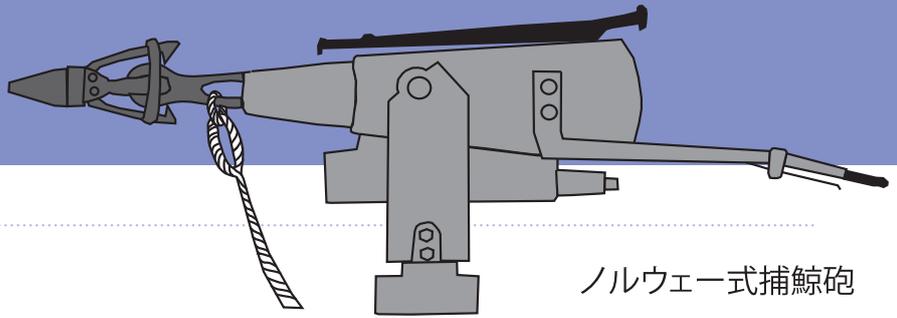
恵美須神社のクジラの下顎の骨でできた鳥居は水谷誠氏の寄付によって平成8年(1996)に建てられたもので、その前には太地魚商組合が昭和60年(1985)に建てたものがあった。それ以前に鯨骨の鳥居があったことは確認できない。

江戸時代の小説家、井原西鶴が書いた『日本永代蔵』第4巻の「天狗は家な風車」のなかに、「紀路の大湊、泰地という里」にある「鯨恵比須の宮」に、クジラの胴骨でできた高さ3丈(9メートル)ばかりの鳥居があると書かれている。これは天狗源内という名の羽指が突き獲った33尋2尺6寸の「千味といへる大鯨」の骨であった。1尋をおよそ1.5メートルとしても50メートルを超えることになり現実的ではない。

井原西鶴は江戸時代の小説、浮世草紙の代表的な作者である。『日本永代蔵』には日本国中の富豪の話が30篇にまとめられており、その副題は「大福新長者教」であった。登場する金持ちの多くは実在する人物をモデルとしており、例えば「三井家中興の祖」として有名な三井八郎右衛門も含まれている。天狗源内は優秀な羽指であっただけでなく、それまでは捨てていた骨から油を取り、また「鯨網」を発明してますます金持ちになったと語られている。この記述から源内のモデルは網取り捕鯨を完成させた太地角右衛門頼治で

あることが分かる。しかし『日本永代蔵』はフィクションであり、鯨骨の鳥居の記録が他に存在しない以上、それが実在したとは言い難い。捕鯨やクジラを描いた絵画資料のなかに恵美須神社が描かれているものが数点あるが、どれにも鯨骨の鳥居は描かれていない。

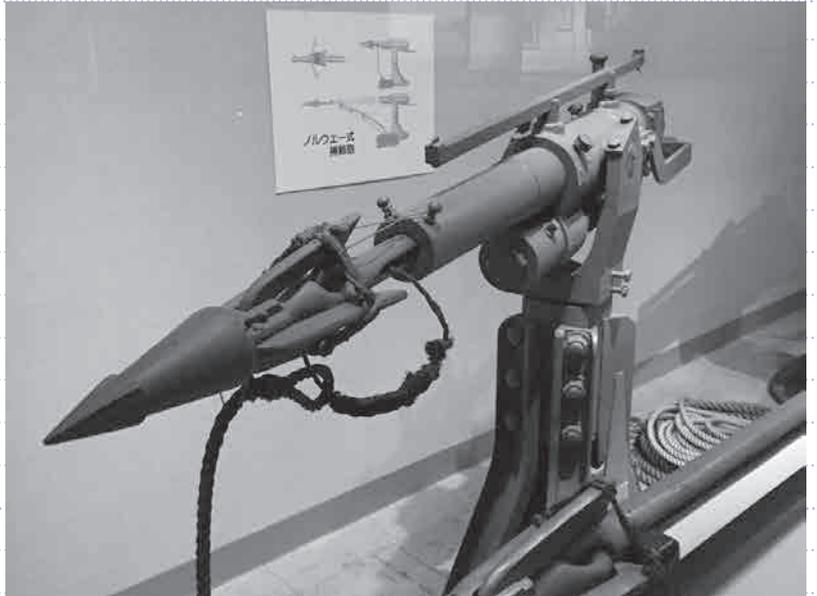
なお「天狗は家な風車」の後半は、源内が西宮神社の「十日戎」にお参りする話である。「商売繁盛で笹持って来い」の掛け声でお馴染みの「えべっさん」のことである。源内は津々浦々にあるエビス様の総本社である西宮神社に正月十日の早朝に参詣することを常としていたが、その年は酒を飲みすぎて出発が遅れた。神社に近い廣田の浜に着いたときにはすでに辺りは暗く、彼以外にお参りする人はなかった。船に戻って寝ていると夢にエビス様が現れた。今時の人々はせわしく、我が願いだけを告げてすぐに立ち去るのでこちらから何かを伝える暇もない。遅く来たお前は幸せ者であると言って、エビス様は源内の耳に口を寄せて囁いた。生きたタイの、尾から3寸ほどのところに尖った竹を突き立てれば弱った魚も元気になると。このお告げを実行して源内はさらに富を得たという。



ノルウェー式捕鯨砲

## 「平頭銛」

くじらの博物館には、捕鯨砲がいくつか保管・展示されています。捕鯨砲に装填されているモリは、先端がとがっているものもあれば、平らになっているものもあります。しかし現在、小型沿岸捕鯨や調査捕鯨で使用される銛は、先端が平らなものです。日本において、この「平頭銛」の実用化に多大な貢献をしたのは、平田森三博士（1906年～1966年）です。平田博士は、物理・統計学、特にものが壊れる時にできる「割れ目」や「ひび割れ」を専門としていた研究者でした。



▲ 博物館3階に展示している捕鯨砲

平田博士は、昭和二十三年頃、捕鯨技術についての研究にたずさわっていました。当時の捕鯨では、モリが発射されて水面に当たると、跳躍して鯨体を飛び越えてしまうという問題点があったのです。博士は、砲弾でもよく聞く話であり、対策として先端を切り落として平らにしているので、捕鯨砲でもしてみたらどうか、と提案します。「尖った弾丸は水面で反跳するが、先を平面に切り落とした弾丸は水中も直進して舷側を貫通するということは、ずいぶん古くから知られて」いたようです。しかしながら、当時の捕鯨においては、クジラにきちんとモリがささるように、常に磨いて尖らせているという状態でした。

昭和二十四年（1949年）八月、試験船「第一太平丸」にて、平田博士ははじめてイワシクジラに銛を発射する様子を目の当たりにします。「いよいよ、よい位置に近づいて発砲された。銛はうまいところに飛んで行くように見えたが、鯨の一メートルばかり手前の水面に当たったと見る間に、ぴょんと跳ね上がって鯨体を飛び越してしまった。・・・中略・・・全体に比べれば何十分の一かに過ぎないのではあろうが、そのとき水面上に現れている鯨体がいかに大きく、またその上を高々と飛び越す様子は、まえから話に聞いて漠然と頭に描いていた銛の反跳に関する想像をはるかに絶するもので、百聞は一見にしかずとはまさにこのことかと強く印象付けられた」

この結果を受けて、平田博士や乗組員たちは釧路港内で、平頭銛の実験を行いました。当初、実験用に作成された平頭銛は、銛先の途中を鋸で切りとって、空洞には木を埋め込んで前面を平らにした簡易的なものでした。

この結果を受けて、平田博士や乗組員たちは釧路港内で、平頭銛の実験を行いました。当初、実験用に作成された平頭銛は、銛先の途中を鋸で切りとって、空洞には木を埋め込んで前面を平らにした簡易的なものでした。

「キリンのまだら」平田森三著、ハヤカワ文庫、二〇〇三年p113～141 参照・引用

## 《保健衛生関係 9 月行事予定》

### 子育て支援関係

月 日	事業名	時 間	場 所
9月12日(水)	ちびっ子ひろば	10:00～11:30	ふれあいルーム
9月26日(水)	ちびっ子ひろば	10:00～11:30	ふれあいルーム

### 健康相談

月 日	事業名	時 間	場 所
9月10日(月)	成人健康相談(血圧測定)	15:00～15:30	森浦集会所
9月19日(水)	成人健康相談(血圧測定)	10:30～11:30	公民館
		13:00～13:30	平見集会所
		13:45～14:15	老人憩の家
		14:30～15:00	寄水集会所
9月25日(火)	乳幼児健康相談	10:00～11:30	ふれあいルーム

※4月より、乳幼児健康相談は火曜日に変更となっています。また、開催場所につきまして「ふれあいルーム(旧保育園舎)」に変更となります。

### 健康教育

月 日	事業名	時 間	場 所
9月3日(月)	なかよし体操	13:30～15:00	東新集会所
9月10日(月)			
9月3日(月)	なかよし体操	13:30～15:00	森浦集会所
9月10日(月)			

### 健診

月 日	事業名	時 間	場 所
9月27日(木)	4か月、10か月児健診	8:50～9:10(受付)	那智勝浦町福祉健康センター

熱く盛り上げて  
いただきました。  
大会は2日間  
ともに30℃を  
超える暑さの中  
行われましたが、  
たくさんの声援  
をうけ、懸命に  
走る姿が印象的  
でした。



白馬からのお便り  
姉妹都市「白馬村」コーナー

7月21日(土曜日)・23日(日曜日)に第21回白馬スノーハーブクロスカントリー大会が開催され、約2,200人余りの選手たちが1998年長野オリンピックの競技会場を走り抜けました。  
ゲストランナーには、2011年世界陸上女子マラソン代表の野尻あずさ選手、地元白馬村出身でクロスカントリースキー元日本代表の成瀬野生さん、毎年ゲストとしてお迎えしている間野敏男さん、酒井浩文さん、そして吉本ナショナルDREAMSのみなさんに今大会も

住民基本台帳  
(平成30年7月末日現在)  
総人口 3,139人  
男 1,417人  
女 1,722人  
世帯数 1,608世帯  
(前月比: 総人口 9人減  
世帯数 6世帯減)

# 太地大運動会

## (小学校・町民合同運動会)

☆平成30年9月30日(日)  
太地小学校グラウンド